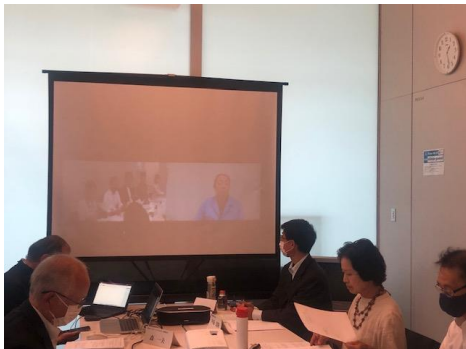


令和6年度第1回運営協議会開催報告

報告年月日 令和6年5月20日(月)

1. 会議名	令和6年度第1回環境学習交流センター／岩手県地球温暖化防止活動推進センター運営協議会
2. 日時	令和6年5月18日(土) 13:30～15:30
3. 会場	アイーナ5階 ミーティングルーム
4. 参加者	渋谷 晃太郎(代表理事)、森 一夫(事務局長)、櫻井 則彰(業務部長)、齊藤 富美子(スタッフ) 委員：中島 清隆氏、佐々木 洋介氏、松尾 亨氏、徳谷 喜久子氏、森 敦子氏(オンライン)
5. 議事	環境学習交流センター／地球温暖化防止活動推進センターの業務実施状況説明①②と今後の両センター運営に向けて
記録写真添付 次第、参加者名簿、資料(添付参照) 次第 1. 開会 2. 代表理事挨拶 3. 議事 1) 両センターの業務実施状況説明 ① 令和5年度結果報告 ② 令和6年度計画説明 2) 今後の両センター運営に向けて 4. その他 5. 閉会 ●実施風景 会場参加者  森 敦子氏オンライン  1 開会の言葉：森事務局長 時間になりましたので令和6年度第1回環境学習交流センター/岩手県地球温暖化防止活動推進センターの運営協議会を開催いたします。開催に先立ちまして環境パートナーシップいわて渋谷晃太郎代表理事よりご挨拶申し上げます。 2 代表理事より挨拶 本日はお忙しい中、県央はもとより沿岸から遠路来ていただきありがとうございます。本日の運営協議会は昨年度の業務報告と今年度の事業計画に対して委員の皆様方にご説明して評価をいただくこととなっております。忌憚のないご意見を賜ればと思います	

のでどうぞ宜しくお願いいたします。

県の方にはオブザーバーとして 2 名ご参加いただいておりますのでどうぞ宜しくお願いいたします。

運営委員出席者の紹介：事務局長森より

- ・森 敦子委員は都合によりオンラインでの参加。
- ・オブザーバー参加の岩手県環境生活部環境生活企画室 2 名の紹介。
- ・オブザーバーのお二人より挨拶。

吉田 幸司様：岩手県環境生活企画室今年から担当となりました吉田と申します。不慣れですが、本日はどうぞ宜しくお願いいたします。

阿部 円香様：岩手県環境生活企画室グリーン社会推進担当の阿部です。岩手県地球温暖化防止活動推進センターの担当をしております。昨年度に引き続き 2 年目となります。センターと連携しながら事業を進めていけたらと思っています。どうぞ宜しくお願いいたします。

3 議事

●進行：森事務局長

皆様の机の上にあらかじめ委嘱状をお配りさせていただいております。昨年度に引き続き宜しくお願いいたします。

本日の運営協議会は、特定非営利活動法人環境パートナーシップいわてが運営する環境学習交流センター及び岩手県地球温暖化防止活動推進センターの令和 5 年度の事業実施結果報告と令和 6 年度の事業計画説明となります。運営委員の皆様から頂いたご意見をもとに令和 6 年度の事業計画が適正なものになっているかについて評価をしていただくものです。評価の手順内容についてはオブザーバー出席の岩手県環境生活企画室の吉田様より説明していただきます。

岩手県）評価方法と評価の考え方について

今回は春の第 1 回目の運営協議会となるため令和 6 年度の事業計画に関する評価となります。センターより事前にメールで送付の事業計画シートに基づき審査していただくものです。

令和 6 年度の実施内容、前年度の評価結果、前年度の評価結果の反映状況及び前年度からの改善内容が記載されております。これらが適切になされているのかが審査となります。

- ・仕様書に従い目標達成可能な内容となっているか？
- ・前年度の評価結果の改善内容が含まれているか？
- ・社会情勢等を踏まえた効果的な内容となっているか？

三つの視点で評価いただきたいと思います。

評価の取り扱いについてこの運営協議会終了後、皆様からの評価結果を県が取りまとめ県からセンターへ通知し両センターの事業計画に反映させていくこととします。

森事務局長）

議事に入る前に資料の確認をさせていただきます。（添付の資料参照 次第～資料 2）

中島委員）

評価シートの右端には評価結果 ABC 入れますか？これまでは入れていたが？

岩手県吉田氏）

今回は計画に対する評価なので実績に対しての ABC はつけない。文章で記載のこと。

森事務局長）

会長選任について委員の互選によりますがどなたがよろしいでしょうか？

徳谷委員）

中島先生にお願いしたいと思います。

全員）

了承

森事務局長）

ここからは中島会長が議長となり議長が議事進行を行うこととなっていますので宜しくお願いいたします。

中島議長)

宜しくお願いいたします。

早速議事に入ります。両センターの事業実施状況説明の①令和 5 年度結果報告を事務局長様よりご説明をお願いいたします。

森事務局長)

資料 1 に基づいて事業実績報告

すべて読み上げのため記録は割愛（添付の資料参照のこと）

中島議長)

委員からの質問に対して事務局長から回答の流れで進めてまいります。

両センターの事業実施状況説明の①令和 5 年度結果報告ここまで何か質問ありますでしょうか？

中島委員)

初めに私から質問させていただきます。

目標に対して結果で達成率が 600%、275%、170%、180%等 5 年以上協議会に関わらせていただいているがなかなか見ない数字となっています。

これはどういうことでしょうか？センターのご尽力なのか、センターに対する期待要望、社会情勢の変化があるのか、どう認識されているのかお伺いできればと思います。

森事務局長)

- ・まず第一点はコロナが明けたことの社会情勢、地域の活動が活発になっている。またスタッフが取り組む際にプログラムや出展内容を工夫提案した結果の反響の部分もあるかと思います。そういったものが組み合わさって件数的には目標を大きく上回っているのかなと思います。

中島委員)

- ・岩手大学にも環境に取り組む団体あるが、パンデミック明け頃から学外からの要望が増えている。センターにもそういう傾向があるということがわかりました。
- ・313 件の環境学習に関する問い合わせは昨年度以前に比べて増えているのか？問い合わせの変遷は？

森事務局長)

- ・結論から言うと多い。
コロナ禍はやれるかどうかの相談、活動よりも学術的数値的な質問が多かったが、コロナ開けは活動ができるかできないかの問い合わせが多かったように思います。

徳谷委員)

- ・AD 派遣 220 件のうち水生生物調査 125 件実施となっていますが残りの派遣はどのようなものが多いでしょうか。
- ・千田典史氏昨年度で勇退されましたが、10 年単位で自然観察をされていた方です。千田さんのお話では「温暖化の影響で生き物の生態が変わっている。去年くらいからバツタがいなくなった。」とのことでした。そういうことも情報発信していただければと思います。そのかわり別の生き物が増えているのか知りたいなと思っていますところ。

森事務局長)

- ・リメイク・ホテルの観察、星空観察等、多岐にわたる。

佐々木委員)

- ・訪問学習の受け入れ 12 回、流域活動支援 7 回、訪問学習は目標値ないけれど設定しにくいからなのか？12 回という数字は増えているのか、いないのか？

櫻井業務部長)

- ・同じくらいです。

森事務局長)

- ・年代や団体の特性に合わせたプログラム、主催団体様のニーズと相談しながら行っている。

森敦子委員)

- ・気になっていたのは皆さんもおっしゃっていたように達成率が高いものと低いものがある。内容を時代に合わせて整理する必要があるのではないか。スタッフも限られていて参加したい団体のニーズが時代とあっているのか絶妙なところが達成率に関わってくるところかと思うので整理するとスタッフの人たちは全部しなくてもよいので効率よく発信、実施できるのではと思う。

情報発信があまりなされていない、知らないといった印象がある。利用したい人のところに届いていないといった印象がある。ここを改善すればよいのかなと思います。

松尾委員)

- ・派遣事業でお断りの事例はどの程度ありましたか？また、どのような内容で断ったのか？

森事務局長)

- ・断ったのは10数件
- ・講師とのスケジュールの都合
- ・水生生物調査は天候で延期になったあと実施できなくなった等。(お断りとは違う中止)
- ・令和6年度は広域振興局様とも連携して水生生物調査に関しては進めてまいりたい。

3 議事 1) -2 令和6年度計画説明

中島議長)

- ・それでは事務局より令和6年度計画について説明をお願いいたします。

森事務局長)

- ・読み上げのため記録については割愛(添付の資料参照のこと)

中島議長)

- ・今後の両センターの運営令和5年の実施計画の改善の観点があるのを交えて令和6年度の業務実施計画に対するご質問、ご意見をお願いいたします。

中島委員)

- ・評価シートのほうに以前委員の皆様からだされた意見の中に昨年度IATさんが岩手県庁の事業に応募されて採択された事業があるかと思いますが。中間支援で環境パートナーシップいわてが関わられていたかと思いますが。引き続き行われることは伺っているのですが、今年度は計画に盛り込むのかどうかは不確定だったかと思いますが。今年度はどのように関わられて今後の業務計画の中にどのように盛り込む予定でしょうか。

森事務局長)

- ・ICEFAの事かと思いますが、大事な事業と認識しております。事業計画の中に具体的には書いておりませんがセンターとも連携してすすめてまいりたいと考えております。実績とするか、計画に盛り込めるかは検討していきたいと思います。

森敦子委員)

- ・地球温暖化のポスター啓発、地球温暖化防止のノートについて相談させていただいておりますがぜひ活用させていただきたい。
学校メインではなく企業などでも活用すれば広がりが見られるのではないかと？
動物公園も環境保全とか謳っているのですが、地球温暖化の視点で動物園とつながるのも良い宣伝になるのではないかと。また今繋がっていないところとつながってノート等使用していけば目指すところが広がるのではないかと。

森事務局長)

- ・パネル等については貸出す準備しています。ノートも間に合えばご活用ください。

佐々木委員)

- ・総利用者数が41,000人で昨年と同じですが、WEB利用者も昨年導入され情報発信の方が専属でいらっしゃるということで間違いなく41,000人は超えるかと思いますが。41,000人の積算根拠はあるのでしょうか？

岩手県吉田氏)

- ・岩手県の県民計画の目標値となっているかと思いますが。大きく超える分には構わない。

松尾委員)

- ・分析もされているので全体的には良いかと思います。

第4 四半期区切って目標超えるもの超えないもの明確にしているところが評価できる。

徳谷委員)

- ・家庭のエコチェックについて4月の時点ですが大きくマイナスになっている。イベント等で皆さんにお願いすると「もうやりました」と言う方が多い。一度もやっていない方には良いツールかもしれませんが、行動変容につながる別の切り口を考えないといけないのではと思います。
- ・お得感がほしいが物価も高くなって光熱費も高いのでなかなか難しい。

森事務局長)

- ・エコチェックのやり方は根本的に考えなければいけないと思っている。わんこ節電所のDX化を進めてるところなのでエコチェックアンケートについても行動変容につながるように組み立てなおせればいかなと思っている。生活している中でCO₂減らしたよりもお金が減ったという観点で見る。
- ・省エネルギー診断を受けた花巻の事業者さんの声：提案された通りに実施したことにより県の助成金も使え、部屋にいる人たちが「暑い、寒いと言わなくなり、電気料金が減った」と感謝された。診断が効果として見えるようなことがエコチェックアンケートにもできればよいかなと考えているところです。

中島委員)

- ・家庭のエコチェックアンケートは同じ人が1年間に何回参加してもいいのか？
毎月1回

岩手県阿部氏)

- ・毎月1回自分の行動を振り返ってチェックするものである。一度やったことがあるからという方には「前月やったかどうか振り返ってみましょうね」といった声掛けの仕方。どういった形が参加しやすいのか協議会の皆さんからもご意見いただきながら進めてまいりたいと思っています。

渋谷代表)

- ・毎月1回は知られていない。
- ・毎月1回は「エコチェックの日」を決めてはどうか？

中島委員)

- ・カフェでは飲み物、食べものかわるので季節によって質問項目に季節感を出す。それによってわんこも衣替えをする等、毎月参加してもらうのであれば小さな変化が必要ではないか？
- ・わんこの積み上げる意味？どこに行くのか→宇宙
- ・動物園と地球温暖化など関連ないものをどう関連づけるのか？工夫が必要。

中島議長から簡単な好評)

- ・目標に対して昨年度飛び抜けて実施されたことについて、今まで見たことがない数字を今回見させていただきました。ご説明ではスタッフの尽力と情勢の変化に対する、両センターに期待ということが表れていると認識されているとの考えでした。渋谷代表理事からも環境問題に対する厳しさ年々実感するようになってる一方で、参加者、関心を持つ人が頭打ち感ということがある中で情勢から関心を持つ人もいっている。計画には反映されていないけれど(ICFAの活動等)、少しでも問題の解決に取り組めるような役割を担っていただけるのかなというところが大事になってくるかと思っています。

森事務局長より)

- ・評価シートの提出期限について令和6年5月末まで
- ・評価シートエクセルデータをメールにて吉田幸司氏に送付。
- ・6月の定例会時に取りまとめ結果が提示できれば良いかと思う。

5. 閉会

6. 特記事項	特になし
7. 概要・所感	【開催報告】 令和6年度第1回運営協議会が運営委員5名（1名は都合によりオンライン参加）、オブザーバーとして岩手県より2名の方にご参加いただき開催されました。 本日の運営協議会は、特定非営利活動法人環境パートナーシップいわてが運営する環境学習交流センター及び岩手県地球温暖化防止活動推進センターの令和6年度の事業実行計画に対する評価をしていただくための会です。令和5年度の事業実施報告と委員の皆様から頂いたご意見を踏まえた令和6年度の事業実施計画を示し事業内容について理解を深めていただく機会となりました。 令和6年度の活動も始動して1カ月半が経過しております。委員の皆様から頂いたご意見をさらに今年度の活動に反映させ市県民の方々の興味関心行動変容へとつながるよう活動してまいります。